

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 75343
お名前	嵐 信一
性別	男
年齢	67歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

私は乳製品関連の会社に勤務しておりました。現在は定年退職の身であります。在職中は一般消費者の方々、団体所属の皆様、そして新しく入社してくるスタッフの人々に、製品の内容、効能、効果等を説明したり、教えたり等の仕事をしたことがあります。その知識は、社内の教材、その他一般の知識本や新聞の特集記事で間に合っていた訳ですが、これから先はもっと専門的で、幅広い知識に基づくもので、皆様に商品特性、健康生活、食育を訴える事が必要であると思い、また私の同僚の方が健康管理士の勉強をしている事を知り、やはり自分の判断は正しいと知り、その上会社のガイダンスにも情報があり、自らその資格を取ろうと思いました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

資格取得には、仕事をしながらでは大変な努力が必要である旨の話を同僚の人から聞きました。その方もハードな事は承知の上で、大変な目に合いながら合格したと伺い、内心心配はしましたがチャレンジをしました。たまたま、私は事業所の責任者であった為、管理職の方々には極力将来の事を見据えて、資格を取得する方が良いのではと推奨し、何人かチャレンジをしました。

私は通勤の電車の中、海外出張の機内、また会社では1時間半早目に出社し、教材を勉強しました。しかし、中々マスターしたのも、3日もすれば忘れて、勘違いをしたりで、納得のいく力ではなかったのですが、運より資格取得検定をクリア出来ました。その後、その事業所では次々と資格取得者が生まれて、健康管理士が当たり前になって参りました。今現在はどうなっているか分かりませんが。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

健康管理士の資格は、自ら仕事をしている(健康、食品、運動etc)方、サラリーマン勤務で健康関連のスタッフの方は、自分の仕事を有利にする上では、見えない武器になると思います。私が現役の時は、私の仕事の役職名の他に健康管理士資格を名刺に書かせて頂いていましたが、そこそこの相手の方が、じつと名刺を見て「すばらしい資格をやはり持っていますね」と度々言われた記憶があります(信頼、信用向上)。今は東京OP会に所属し、上原様、村田様(女性)を中心として世の為、人の為になれる様に、活動を少しずつやっていこうとしています。

その他「ほすび」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

最近、医学用語が意味が分からず難しいので改めるとのニュースがあります。患者はカヤの外では本当の医者との信頼関係は築かれません。そこで「ほすび」で、通常使われる医学用語の解説を毎号少しずつのせてもらえたら、また英語略(ICU、MRSAなど)をフルスペルで別途表示して欲しいものです。そうすると、分からない部分は辞書で調べて、さらに理解が深まります。「ほすび」のさらなる充実を願うものです。